

『意味』 作：ポチ子

『意味』 作：ポチ子

生まれた意味はあったと言っほしかった。

こうやって過ごす時間にも、

それに導かれてるのだと、思わせてほしかった。

意味なんてないだとか、

性欲の結果とか、

そんな言葉は求めてない。

もっと具体的で、

目に見える、

必然的な何かがあると言っほしかった。

そうすれば、

ただ眠ることも、

食べることも、

息を吸って吐くことも、

心臓の痛みを抱えて生きる毎日だって、

全て意味があるのだと耐えられた。

耐えて、明日を迎えることができたのに。